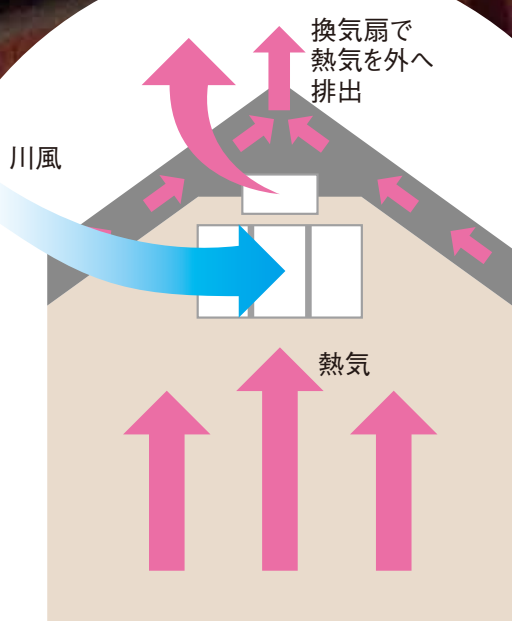


徳島の太陽と風と木を最大限利用した、省エネ・費用対効果が高く環境に優しい「太陽と緑の会自然換気システム」を、独自で考案導入しました。70坪2階建ての店舗兼作業所建物は、事務所・面談室を除きエアコンを設置していません。また太陽光発電パネルと太陽熱温水器を設置することで、電気とお湯の多くを自家生産し、これによりエアコンとガス給湯器の電気及びガス使用量を大幅に抑えています。



太陽と緑の会 自然換気システム

夏の熱せられた屋根下の空気は、板と波板トタンの間を通して、三角ダクトに入り、自然換気口から外に排出されます。また東西壁面の高い位置にガラスルーバー窓と換気扇を付け、川からの風を通すことで、熱せられた空気を室内から屋外に押し出します。冬は外気を遮断し、すりガラス窓からは冬の太陽光を入れ施設内を暖め、保温します。

●杉の間伐材で断熱



●換気のできる瓦



●天井の自動開閉式の換気扇



●東西壁面のガラスルーバー窓



太陽光発電と太陽熱温水器



太陽と緑の会メンバーと
建築士の木内さん(左)と代表の杉浦さん(右)

1
28

建物における電力会社からの電力使用量を通常店舗として冷暖房を完備した場合の約3.6%(28分の1)に抑え大幅なCO₂削減を実施しています。

「力を合わせ、汗をかく」こと

●徳島大学大学院教授 / 近藤 光男さん



自分たちのできる範囲で取り組んだCO₂削減のシステムも素晴らしい、結果も出されています。特にこれからの環境問題に取り組む姿勢で重要なキーワード「力を合わせ、汗をかく」を実践されていることが高く評価できます。「太陽と緑の会」からこういう姿勢がもっと社会に広がって欲しいですね。

もったいない精神がカタチになった

●木内工務店代表 / 木内昭さん



私の建築士として最後の仕事となったこの新しい作業所は、もったいない精神と、この会の持つ熱意と、支援していただいた皆さんの力でエコハウスとして蘇りました。みんなの思いをカタチにできたことで、メンバーの笑顔や利用者の方に喜んでいただけて、本当にうれしく思います。

環境にもお財布にもやさしいところ

●リサイクルショップ利用者 / 小林 由美さん



私は家でもエアコンはほとんど使わないので、こちらの取り組みに共感しています。ここはリサイクル品の宝物の山のようなところなので、新しくなってからは以前とは比べものにならないほど快適に買い物ができるようになりました。同時にエコハウスがどんなものかを体験できる場所でもあります。

エアコンは冷えすぎでよくない

●リサイクル作業所メンバー / 米田 太さん



昔の作業所は夏は暑い上にもっと暑くて、Tシャツがびしょになりました。ボクは寒がりなので冬は何枚も上着を重ねて作業をしていたので動きづらく大変でした。でも今の作業所は夏でも冬でもエアコンなしでも快適に働くことができ、みなさんの支援に感謝しています。

太陽と風と木が教えてくれた、
冷やしすぎない、暖めすぎない、
「ええ塩梅」。

身近に「あるもの」をありがたく活用させていただきました。

私たちの「太陽と緑の会」を説明するときはいつも困っています。個々の活動では、ハイクラスを持つメンバーたちの作業所、地域活動支援センター、リユース・リサイクル活動団体、ボランティア活動育成などどれも一部であり全体を表す言葉が見つからないのです。言葉がないということとは他のものと区別をつけることができないということに

なりませぬ。しかしこの簡単に説明できる言葉が見つからないことが、良いことか悪いことかはわかりませんが、私たちの活動が複雑になった社会と向き合えて成長してきた結果だと言えそうです。

今回のCO₂削減への取り組みも、環境問題として特別に考えていたわけではありませんでした。それというの2年前の火災で全焼してしまっ

た作業所の再建が最優先されてきたこの時にあらためて社会、人物、自然ともう一度向き合うことになったのです。

再建に向けての多くの方の善意や物資などが寄せられたことで、身近にあるものの有効利用法を考え、徐々に形にしてゆきました。無償で提供していたいた地元杉の間伐材を屋根の断熱材として使ったり、川風を利用した換気システムなど、まさに当会の活動のテーマで

ある「人も物も活かされる街づくり」をそのまま実践した結果が、「人も物も自然も活かしたCO₂削減」になり、幸いにも大幅なCO₂削減に至ったのです。

そしてエコハウスとして蘇った新しい作業所では、今まで大変だった猛暑や寒さの中で作業から解放され、「ええ塩梅」の環境の中で作業効率も上がり、ここに訪れる方々にも好評を頂けるようになりました。

この「ええ塩梅」という意味は環境や、生活スタイルについて、それぞれが考え、工夫して、それが考え、工夫し

NPO法人太陽と緑の会
代表 杉浦 良

